



# 市議会だより

## ひらかわ



### 目指せ！未来のトップアスリート

平川市立尾上中学校陸上部のみなさん



学校の先生より

尾上中学校陸上部は「チーム力が個の力を伸ばす」ことを常に意識し、あいさつや礼儀、練習の雰囲気大切にしています。今年度の夏季大会も三年連続で東北大会出場し、秋の県新人大会でも8種目で入賞を果たしました。これから冬季の練習になりますが、更なる活躍を目指して前進していきます。

## 決算特別委員会開催！ 自分たちのお金がどう使われたか 気になりませんか？

### Contents

主な内容

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ●特集 議会改革を推進せよ！… 2 | ●平成29年度決算審議 …… 10 |
| ●9月定例会ピックアップ …… 3 | ●議決結果 …… 15       |
| ●一般質問 …… 4        | ●議会あれこれ …… 16     |

平成30年  
9月定例会

第52号

平成30年(2018年)  
12月14日発行

# 議会改革を推進せよ！

今後も継続して  
取り組んで  
いきます！



議会改革推進委員会委員長  
原田 淳 議員

平川市議会では、市民のみなさまに開かれた議会を目指すとともに、市や議会を取り巻く様々な状況の変化に適時・的確に対応するため議会改革に取り組むこととし、平成28年3月に任意の委員会として「議会改革推進委員会」を設置しています。  
これまで14回の会議を開催し検証と改革を重ねてきました。その主な取り組みについてご紹介します。

## 議員定数の削減 (次回改選時から)



次回改選時では定数4名減。

現在の人口や将来人口推計を踏まえ、議会運営の維持・活性化が望まれる定数として現在の20名から16名へ削減します。

## 質問席の設置 (平成28年6月定例会から)

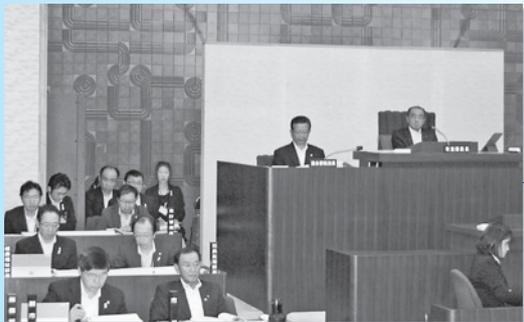
真の議論の場とするため、質疑・質問と答弁は相手に向かって行う対面方式とすることとして導入。理事者\*1側と対峙することでより緊張感が高まり議論を深めることが可能となりました。

また、それまでの演壇での質問に比べ、移動時間が短縮し議会運営の迅速化にもつながっています。



理事者側に向けて質疑・質問を行います。

## 予算・決算特別委員会の 事前通告制導入 等 (平成29年3月から)



答弁者を課長級までとし、入場を許可しました。

確実に明快な質疑・答弁を交わすため、膨大な予算・決算の内容から事前に質疑を理事者側に通告する制度を導入。

審議の正確性を高めることにもつながっています。

## 議会中継の実施 (平成26年12月から)

生中継で本会議と予算・決算特別委員会を配信しています。また平成29年3月定例会からは録画配信も開始（配信期間は1年間）。時間にとらわれず閲覧が可能です。



ユーチューブによる  
議会中継はこちらから



## タブレット導入 (平成29年12月定例会から)



平成30年8月開催操作研修会。  
新しく追加された機能を研修しました。

ペーパーレス化と資料共有、議会運営の迅速化を目指し全議員に配布。コスト削減だけでなく、圧倒的に多い情報量を的確に取得できます。  
タブレットの機能を最大限に生かすよう、これまでも操作研修会を重ねており、9月定例会前にも議案や決算書を閲覧する方法等の講習を開催しました。

2017年度「議会改革度調査」(早稲田大学マニフェスト研究所)の青森県内10市ランキングが発表されました。  
青森県内の各議会はいずれも全国トップ300には入れず全国の順位は不明ですが、当市は前年度より86ポイントランクアップしていることが公表されています。

議会改革度ランキング		
県内順位	議会名	全国順位 前年比
1	八戸市議会	▲106
2	十和田市議会	▲136
3	青森市議会	▲64
4	むつ市議会	▲110
5	黒石市議会	▲37
6	平川市議会	86
7	つがる市議会	▲35
8	五所川原市議会	▲46
9	弘前市議会	▲179
10	三沢市議会	26

# 9月定例会

(9/6から9/21…16日間)

## [本会議]

9月6日・21日 …… 議案審議  
9月11日・12日 …… 一般質問

## [常任委員会]

9月10日 総務企画常任委員会  
建設経済常任委員会  
教育民生常任委員会

## [決算特別委員会]

9月14日  
18日  
19日

# 9月定例会 ピックアップ

## 平川市の今とこれから

# 一般質問



今回は9名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。

議会日よりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

詳細は平川市議会  
会議録へ



区分	質問事項	質問議員	ページ
市の姿勢・まちづくり	墓地公園トイレの年度内改修	原田 淳	
	おのえねぶた祭りの廃止	佐藤 保	P.4
	路線バス(弘前～尾上線)の廃止	工藤 竹雄	P.6
	土地の価格	山田 忠利	
	本庁舎完成後の尾上分庁舎利活用	齋藤 律子	P.8
	路線バス(弘前～尾上線)の廃止	齋藤 律子	
産業・観光	市の施設における受動喫煙防止対策	齋藤 律子	
	宿泊施設の誘致活動	山田 忠利	P.6
	りんご黒星病の対応策	長内 秀樹	P.6
	農業経営収入保険の影響と効果	長内 秀樹	
教育・福祉・医療	平川あどの祭りの成果と今後	工藤 貴弘	
	小・中学校へのエアコン設置	原田 淳	P.4
	スポーツで元気なまちづくり	佐藤 保	
	高齢化社会への対策	工藤 竹雄	
	献血推進	長内 秀樹	
	民生委員・児童委員の現状と対策	工藤 貴弘	P.8
安心・安全	自殺予防対策	石田 昭弘	
	県道(館山～杉館線)の防犯灯の設置位置	原田 淳	
	熊被害対策	佐藤 寛	P.4
	歩道・車道の草や木の枝等への対応	佐藤 寛	
	子どもに対する虐待問題	佐藤 寛	
	青森県総合防災訓練の結果	佐藤 保	
置き雪への対応	山田 忠利		
児童虐待防止対策の強化	石田 昭弘	P.8	

本定例会では、平成29年度決算などの議案等46件を審議しました。決算については10ページから、その他の結果については15ページをご覧ください。

# 議会は進む!

## タブレット活用 先進議会として

議会改革の一環として導入されたタブレットにはこれまででも議会関係の資料を掲載していましたが、本定例会より「ページ通知機能」を活用することになりました。

これにより、発言者が今どのページを説明・口述しているか迷わずに見ることができるのでページをめくる動作が省略され、限られた時間において内容の理解を深めやすくなります。

当市議会は、県内10市のうち3番目にタブレットを全議員に導入しており、先進地事例として他市議会の視察を受け入れ情報提供を行っています(下欄「議会miniコラム」をご覧ください)。

迅速な議会運営に努めながら、完全ペーパーレス化を目指し、これからも率先して議会改革に取り組んでまいります。



### 議会miniコラム つがる市議会議様視察受入

11月15日、タブレット導入に関しつがる市議会「議会改革検討特別委員会」のみなさまの視察を受け入れました。導入から利活用するまでの経緯を紹介したのち、実際に操作することによりその利便性、議会運営の効率化、省資源化、情報共有化の効果を実感していただきました。



# 一般質問

議員は政策提言も含めて質問することができます。  
質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

平川市の大事な子どもたちを  
守らなければなりません

原田

淳が問う

(新風の会・沖館)

## 小・中学校へ エアコンの設置を

Q 児童生徒の熱中症を極力防ぐため、教室などにエアコンの設置を積極的に進めるべき。

A 小・中学校へのエアコン設置は現在、市内8校のコンピュータ室だけに設置しています。今後はまず保健室へ、次にコンピュータ室への設置を進めていきます。保健室は暑さに限らず体調不良を訴えた児童生徒が安静にする場所であり、健康管理の上でも必要であることから優先しています。

Q 小・中学校の改築、改修計画におけるエアコンの設置予定は。

A 現在改築中の平賀東小学校と猿賀小学校は、近年県内で建設された事例を参考に保健室、コンピュータ室、校長室及び職員室へエアコン

熊の対策には  
猟銃使用が効果的では

佐藤

寛が問う

(活政会・新屋)

## 熊被害対策について

Q 一度箱わなから逃げた熊は、二度と箱わなには入らないという話を猟友会員から聞いたことがある。熊による農作物被害を軽減するためには猟銃による駆除も必要だと思いが、市の見解は。

A 熊は農作物のみならず人的被害も想定されるため、早急な対応が必要だと考えます。通常、熊の目撃情報が寄せられた場合は農林課が現場確認を行い、防災放送や看板の設置による住民への注意喚起と箱わなによる捕獲活動を行います。銃器は箱わなに捕獲された熊の捕殺に使用されている場合がほとんどです。直接、熊に銃器を使用する件については熊が住宅地を徘徊したり、学校敷地から離れないなど、地域住民の生命に著

45年続いた地元の  
祭りをなぜ廃止に

佐藤

保が問う

(誠心会・金屋)

## おのえねぶた祭りの 継続について

Q おのえねぶた祭り廃止決定までの経緯は。

A 主催者であるおのえねぶた祭り実行委員会が開催した今年6月の会議で、スタッフの人手不足と資金難のため、祭りを継続していくことは困難であると判断したと聞いています。

Q 各地区の団体による祭り継続要望について、市の見解は。

A 祭り廃止が決定した実行委員会の会議には、祭りに参加したねぶた団体の代表者も出席し、現行の審査と表彰を一度に行う合同運行ではなく違う形での運行ができれば続けたいという意見や、平川ねぶたまつりに参加していない団体からは、祭りの廃止に対して受け入れがたい感情が



本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、  
答弁を含めて60分以内と決められています。



平賀東小学校の改築工事を教育民生常任委員会が視察しました。

を設置します。校長室と職員室は、夏休み期間の暑い中も教職員が勤務していること、コンピュータールームと同様に機器の安定稼働を図ることなどの理由から設置を予定しています。

**Q** 体調の自己管理が難しいと考えられる小学校教育年度の普通教室と保健室だけでも、エアコンの設置を検討してもらいたい。

**A** エアコンの整備については、国の動向を注視しながら、国の補助事業を活用し検討します。しかし、補助事業の活用は国の採択基準等に左右されるため、各学校の環境衛生状況を踏まえ扇風機を活用したり、涼しい時間帯に運動させたりするなど、教育活動に十分工夫を凝らし、熱中症とならないよう適切な措置を講じていきます。



熊の目撃情報増加中!

しい危険を及ぼす場合のみと考えます。

**Q** 今年度の有害鳥獣駆除活動状況は。

**A** 当市では平成28年度より鳥獣被害対策実施隊<sup>※1</sup>を立ち上げ、有害鳥獣対策に力を入れています。平成27年度の熊の捕獲頭数は3頭、平成28年度は12頭、平成29年度は6頭でした。今年度は5月12日から熊の駆除を実施し、8月19日現在で11頭の熊を捕獲しています。

**Q** 捕獲に使用する箱わなの保有数、今年度の購入予定は。

**A** 今年度は新たに10基購入する予定です。これまで整備した箱わな13基と合わせると23基で、さらなる捕獲の強化を図っていきます。

あったと聞いています。しかし現在、実行委員会へ正式な継続要望はないということです。今後、祭りの継続要望があった場合は関係機関と十分に協議する必要があると考えます。

**Q** 地元のねぶたの灯を消して世界一のねぶたを運行することはあり得ない。市長には小さいねぶたの団体を潰さないようお願いしたい。

**A** おのえねぶた祭りの廃止は市が決定したわけではありません。主催者である実行委員会による廃止と聞いています。世界一のねぶたについては平川ねぶたまつりのシンボルと考えています。決して尾上地域のねぶたをないがしろにしているわけではなく、平川ねぶたまつりにも尾上地域から7台の参加があり、祭りを盛り上げていただき感謝しています。



8月5日に行われたおのえねぶた祭りでは8台のねぶたが合同運行を行いました。

ことば

※1 鳥獣被害対策実施隊  
法に基づき市町村が設置する、鳥獣被害を防ぐために活動する組織。対象鳥獣の捕獲や防護柵の設置等を行う。平川市鳥獣被害対策実施隊は平成28年7月に設置されている。

# 一般質問

一般質問の全文は平川市ホームページで読むことができます。  
インターネットで「平川市議会 会議録」と検索するか下記のQRコードをご利用ください。

平川市議会  
会議録



不意の出来事で  
驚くばかりです

くどうたけお  
工藤竹雄が問う

(所属会派なし・八幡崎)

## 弘前尾上線の 路線バス廃止

Q 路線バス廃止について、住民に対し説明をする機会を設けなかった理由は。

A 3月に国庫補助路線の廃止が決定され、市では減便での継続を事業者及び関係市町村と協議・要望してきましたが、7月に今年11月末廃止の方針が示され、8月に青森県バス交通等対策協議会津軽南地域分科会で協議のうえ、廃止が決定されました。それを受け公共交通の空白地を生じさせないよう、路線バスに替わる住民の公共交通を確保するため、デマンドタクシー<sup>※1</sup>での代替運行を行うこととし、沿線の各町会長へ説明しました。なお、地域の方々へはこれまでの経緯や予約方法などの説明会を、10月下旬に開催する予定です。

地域を代表する一人として提案します

やまだただとし  
山田忠利が問う

(誠心会・碓ヶ関)

## 碓ヶ関地域に 新たな宿泊施設を

Q 平賀・尾上・碓ヶ関の3地域の平等については、納得しがたい面が多々ある。碓ヶ関は他地域より交通面も優れており、観光地でもある。地域の特性を生かし、お客様をお迎えして満足していただける施設が必要と思われる。

A 新庁舎や体育館が平賀地域にできることから、3地域が均衡ある発展を遂げるようさまざまな施策を行っています。尾上地域ではさるか荘やふるさとセンター、B&G体育館、集会所等の施設改修等をし、碓ヶ関地域では中央公民館への支所機能の移転、消防署分室の移転、碓ヶ関小学校の改築等を予定しています。さらには20年超経過した道の駅いかりがせきの大規模改修の調査に関

農家が元気を出して  
りんごを作る知恵を

おさないひでき  
長内秀樹が問う

(誠心会・尾上)

## りんご黒星病の 対応策

Q りんご黒星病発生に対して、市の見解は。

A 昨年からの防除に努め、さらに春先からの防除徹底に努めた園地とそうでない園地とでは明らかです。りんご農家の方には被害果の摘果作業を徹底していただき、今年のりんご収穫量は県の発表どおり出来秋を迎えられるよう切に期待しています。

Q 生産者支援として散布回数が多くなった薬剤費支援を近隣市町村では実施しているが、市の対応は。

A 本市では、薬剤費支援よりも園地の菌密度を下げるための防除を優先し、被害果被害

ことば

※1 デマンドタクシー  
利用者のニーズに合わせ、電話予約などによって運行されるタクシー。



路線のある尾上地域各地区にて行われた説明会。12月1日からデマンドタクシーを運行しています。

**Q** 資料によると平成29年度見込額で経常費用が1千180万円程度となっているが、これを全額市で負担すれば市単独運行は可能か。

**A** バス会社による運転手の確保が困難なことや、この費用額は路線がある弘前市、平川市、田舎館村の3者が負担している平川市の一部分であることから、市単独での運行経費はかなり高額となり現実的ではないと考えます。

**Q** デマンドタクシーの予約方法は。

**A** 事業者にて電話で利用するバス停の名称、便名もしくは時間などを伝えていただき、予約した時間にバス停でお待ちいただくこととなります。事前の予約が必要となり、御不便をおかけすることになりますが、何とぞ事情を御理解願います。



道の駅いかりがせきではお食事処や特産品販売所のほか、青森ヒバを使った大浴場や関所資料館などがあります。

し、9月補正予算案を提出しています。決して平賀地域に偏っていないことを御理解願います。

**Q** かつて碓ヶ関地域には22軒の旅館が営業していたが、現在は2か所のみ。帰省中に宿泊施設を利用する人も増え、道の駅では車で夜を過ごす人も多く、安く泊まることのできる宿を必要とする声を聞く。そこで、道の駅の使われていない敷地内にログハウスを建設しては。

**A** 管理運営面からも夜間従事する従業員の配置が必要ですが、最近では従業員を募集しても応募者がいない状況が続いています。建設場所に御提案された場所は雪置き場として利用されており、駐車場拡張とあわせ雪置き場の確保が要望されています。御提案は貴重な御意見と受け止め、地域関係者の声を聞きながら総合的に判断していきます。



長尾市長と齋藤議長により、黒星病対策の要望書を県へ提出しました。

葉の処理について支援すべきと考えています。

**Q** 被害果被害葉処理に対する支援内容は。

**A** 原則、園地内処理をお願いしていますが自己処理できない場合は、迅速に処理する必要があることから、弘前地区環境整備事務組合及び黒石地区清掃施設組合に搬入し処理をしています。

**Q** 農家支援は何か一番大切だと考えるか。

**A** 薬剤費を助成することによって、全てが解決するとは思いません。次の再生産に向けた取り組みができるよう各種保険等加入への助成等、経営が安定化するための支援を徹底していくことが農家の将来に対する助けになると考えます。

行政視察受入 ようこそ平川市へ

平川市議会では、関係各課等の協力のもと、他自治体議会の視察を積極的に受け入れています。



10月25日  
愛知県清須市議会のみなさま  
平川市経済部農林課による  
「マイロード・マイタウン整備事業」



11月6日  
静岡県藤枝市議会のみなさま  
平川市選挙管理委員会による  
「共通投票所設置事業」

# 一般質問

定例会はどなたでも傍聴できます。事前連絡は不要です。YouTubeでも中継配信と、過去の議会内容をご覧いただけます。

議会中継はこちらから



今後の地域づくりに  
向けた重大な関心事です



さいとうりつこ  
齋藤律子が問う (所属会派なし日本共産党・蒲田)

## 本庁舎完成後の 尾上分庁舎利活用

**Q** 市役所内に本庁舎完成後の尾上庁舎利活用  
庁内検討会議が7月に組織されたと聞いている。どのような方針をもってこの会議を立ち上げたのか。

**A** 尾上庁舎の利活用については、尾上地域の  
まちづくり懇談会でも話題になることが多く、市民の関心も高いと認識しています。昨年度は市の関係部署による調整会議を行ったほか、尾上地域行政委員の皆様と意見交換をさせていただき、ギャラリーやフリースペースとしての活用やテナントの誘致など様々な意見をお示しいただきました。そして今年度より本格的に検討を進めるため、尾上庁舎利活用庁内検討会議を組織しています。

重要で不可欠な  
存在です



くどうたかひろ  
工藤貴弘が問う (誠心会・柏木町)

## 民生委員・児童委員 の現状と対策

**Q** 民生委員・児童委員の主な活動内容は。

**A** 地域住民の困りごとに対する相談、福祉サービスの情報提供や行政機関への連絡を行う支援活動、住民の安全確認、見守りなどの訪問活動等です。

**Q** 今後の民生委員・児童委員のなり手不足に  
対する市の見解は。

**A** 県内でも欠員が生じているところもあり、  
全国的な問題であることから、当市においても将来、深刻化するものと考えます。

**Q** 民生委員・児童委員の負担軽減の具体的な  
支援策は。

縦横折り重ねた支援で  
子育ての充実を



いしたあきひろ  
石田昭弘が問う (新風の会・猿賀)

## 児童虐待防止対策 の強化

**Q** 7月に政府が示した児童虐待防止対策の強  
化に向けた緊急総合対策の中で、子ども家  
庭総合支援拠点の設置促進等による市町村の相談  
支援体制等の強化をうたっている。その内容と設  
置に関する市の考えは。

**A** 子ども家庭総合支援拠点とは、児童等に関  
する支援として実情の把握・情報提供・調  
査・指導・関係機関の連絡調整を一体的に担う機  
能を有する拠点を指します。市では早ければ来年  
度から設置するよう検討を進めています。

**Q** その拠点が設置されることにより、万が一  
の事態が発生した場合だけでなく、その前  
の予防に關しても、十分な対策・対応ができる。  
当市の児童虐待をさせない予防策は。

### 議会miniコラム 平賀東中学校～町居交差点の県道拡幅へ

11月13日行われた県市議会議長会主催による県知事との懇談会において、齋藤議長が県道吹上金屋黒石線の道路拡幅について要望しました。これはかねてから市が行っている重点要望のひとつでもあり平賀東中学校から町居交差点までの道路整備を願うものです。その場において県庁県土整備部長から「来年度早々に着工する」との回答を引き出しています。





平成10年に竣工された尾上庁舎。

尾上庁舎については、にぎわいの生まれる施設となるよう検討しており、これまでどおり市の施設として管理する方針です。なお、図書館を含め生涯学習センターの機能は維持し市民生活課窓口と通級指導教室の機能は残すこととし、空きスペースを活用するよう検討しています。

**Q** 本庁舎完成までの時間制約がある中で今後のスケジュールをどのように考えているのか。

**A** 本年度は市の全職員を対象としたアイデア募集を行い、検討会議において提案をまとめていきます。来年度は諮問機関として市民や有識者による審議会を組織し、パブリックコメントを行いながら活用方法の最終決定をします。検討を通して改修が必要とされれば新庁舎への行政機能移転後対応します。



市の民生委員・児童委員は90名、主任児童委員は7名です。

**A** 会議や研修等の調整を含め事務的に支援し、活動しやすい環境づくりに努めています。また研修を通し委員の交流を図り、活動費の支給などを行うことで、微力ながら支援しています。しかし、民生委員・児童委員の負担軽減となる抜本的な施策は現状では難しいです。

**Q** なり手不足解消についての対策として、市の広報誌等で活動の周知や、年齢要件の緩和、先進地にならない民生委員協力員制度の導入など本市でも取り入れては。

**A** 広報誌を通して認知度を高めることは有効であり、民生委員協力員制度導入は負担軽減につながると考えます。年齢要件は県の基準変更により75歳未満から78歳未満に改正しています。同様の役割を担う他の事業を継続する等、側面からも負担軽減に努めます。



虐待かなと思ったら児童相談所全国共通ダイヤル「189」(イチハヤク)へ。

**A** 1つ目は、今年度から開始した助産師による妊婦訪問事業です。これは妊娠期から子どもへの愛情を育み、出産直後の虐待予防につながっています。2つ目は、乳幼児家庭全戸訪問事業です。産後の母子の状態を確認し、支援につなげ虐待の予防を図っています。3つ目は、今年度から開始した助産師による母乳ケア事業です。身体的ケアだけではなく精神的な不安や悩みを解消できたと好評を頂き、これも虐待防止につながっていると考えます。

**Q** 障がいのある子どもが虐待を受けるリスクへの対応は。

**A** 障がいの有無にかかわらず、リスクのある子どもは子育て健康課、福祉課、教育委員会が把握に努め、必要に応じて助言指導をしています。

議会miniコラム 平川市学校音楽発表会

10月16日、文化センターで開かれた発表会に齋藤政子議長が招待されました。発表会では市内全13小・中学校の約660人が合唱や合奏を披露し大勢の市民を楽しませました。



一般会計

歳入 189億9345万円  
歳出 183億9738万円



# まちづくり・基盤整備

総務費 30億3369万円  
土木費 15億1491万円  
消防費 7億6175万円

ここが気になった!・議会が注目!!

ひらかわハグメグ支縁員、滞納管理システム導入、地籍調査、地域公共交通協議会、個人住民税システム、バイオマス産業都市構想進捗管理、HP更新、まちづくり支援事業、職員用パソコンの使用ソフト、Wi-Fi環境整備、都市計画、南田中地区民間宅地開発、植栽管理、道路維持補償金・賠償金、橋梁補修工事、各期成同盟会等負担金、工事請負費落札率、交通安全施設整備



私(石田昭弘議員)はこう思う

多発する自然災害。危険箇所に対する事業内容を確認したいのです。

## 急傾斜地の対策

石田昭弘 議員

急傾斜地対策事業負担金は県の事業に対して市町村の負担金であると聞いている。平川市地域防災計画には急傾斜地の危険箇所123か所等記載あるが、県の事業に市の意向は反映できるのか。

**答弁** 急傾斜地の基準は斜度30度以上で人家あるいはそのほか被害が及ぶとみられるものを県が指定している。整備にあたっては人家があるところを優先するよう、県へ要望・協議をしている。

## 市道の調査設計委託料が多額である理由

福士 稔 議員

市道調査設計委託料が1億円を超えた理由は。

**答弁** 国道7号古懸交差点改良工事が行われるため、付随する市道部分の必要工事箇所を国へ委託工事とした結果1億1,080万円となった。



## 生活困窮者への相談支援体制

小野敬子 議員

生活困窮者自立支援委託料の委託先と業務内容は。

**答弁** 委託先は市社会福祉協議会。相談機関を設置し、支援員が生活困窮者に対し相談に応じている。平成29年度の相談件数は77件。作成した支援プランにより就労開始した方は7件。



私(小野敬子議員)はこう思う

相談の結果、就労まで導いた実績は事業として大変評価できると思います。

## 福祉・健康

民生費 57億2032万円  
衛生費 8億9100万円

ここが気になった!・議会が注目!!

各健診委託、緊急通報体制整備、シルバー人材センター運営費補助金、福祉ホーム運営費補助金、障害者等補装具費支給費、ひとり親家庭等医療費給付費、子ども医療費給付費、特定不妊治療給付費、生活保護扶助費、障害福祉団体補助金、指定ごみ袋配送等委託料

どう活かされた? 私たちのお金

平成29年度決算は9月14日・18日・19日の3日間にわたり、審議されました。審議に先立ち、議員全員を委員とした決算特別委員会を設置し、委員長に大川登議員、副委員長に桑田公憲議員が選任されています。

503分  
決算審議の延べ分数

193項目  
決算に対する質疑項目

掲載できなかった質疑項目は「ここが気になった!・議会が注目!!」としてまとめました。詳細は市HPでご覧いただけます。



平川市議会  
会議録

桑田公憲 副委員長



支出経費の内容やどんな成果を上げ、どう活かされたのか多くの質疑がありました。その中の一部をご紹介します。



大川登 委員長

こちらをごらんください  
平成31年度決算の詳しい内容は「広報ひらかわ11月号」に掲載。





## 本庁舎建設事業の委託費を明示せよ

齋藤律子 議員

本庁舎建設事業費における業務委託費の予定価格と落札率の公表を。

**答弁** 市公共工事の入札及び契約に関する公表要綱により、工事請負費は250万円以上の予定価格を公表しているが、その他の業務委託費や備品の購入等については公表していない。ただし、他自治体では取り扱いも異なり建設関連の業務委託料を公表している例もある。公表について今後検討していく。



私（齋藤律子議員）はこう思う

私たちがおさめた税金の使い道を審議する場。公表できるものは公表すべきです。

## 市外からの移住理由の検証を

桑田公憲 議員

移住者住宅支援補助金を利用した県外、県内からの移住実績は。

**答弁** 県内からは24世帯の69人、県外からは3世帯の10人。

工藤貴弘 議員

どういった目的や理由で移住したのか。

**答弁** 移住の理由は確認していない。



私（工藤貴弘議員）はこう思う

移住促進をこれからも図っていく大きなヒント。聞き取りをしていただきたい。

## 首都圏等で行う移住促進事業

山田忠利 議員 Uターン戦略事業とは。

**答弁** 東京と仙台で行った対話型交流会。2部構成で第1部では平川市の紹介や実際に移住された方等のトークイベント、第2部では平川市の食材を使用した地場産品を食べながら交流。



東京で2回、仙台市で1回実施。延べ73名参加がありました。

## 子育てアプリの利用内容

工藤貴弘 議員

子育てアプリのダウンロードの件数とアクティブユーザー<sup>※1</sup>の動向は。

**答弁** 配信を開始した今年2月末で272件。半年後の8月末には393件と121件増えた。アクティブユーザーの大まかな動向、変動はわかるが詳細な件数を把握できるような仕組みにはなっていない。



私（工藤貴弘議員）はこう思う

このアプリ通知で健診や予防接種がわかるのでつくったのはとてもいいこと。ただし、事業費もかかることなので、本市が発信している他のアプリも含め、アクセス動向の検証を勧めます。

## 重大な危険性が予想される妊娠出産への支援

長内秀樹 議員

ハイリスク妊産婦<sup>※2</sup>アクセス支援事業助成金とは。

**答弁** ハイリスク妊産婦が治療、分娩、新生児の入院または通院する際に必要な交通費や宿泊費の一部を助成。平成29年度実績対象は6名。5人は当市で出生届があった。他1名は市外へ転出したため無事出生したかは確認できず。



私（長内秀樹議員）はこう思う

本当にいい事業だと思っています。これからも無事赤ちゃんが生まれることを願います。

平川市子育てアプリの詳細はこちら



平川市ハイリスク妊産婦アクセス支援事業の詳細はこちら



ことば

※1 アクティブユーザー  
会員登録が必要なサイトなどで、利用頻度が高い会員のこと。登録はしたが実際にはほとんど利用していない会員と区別するための語で、サービスの利用実態を表す指標となる。

ことば

※2 ハイリスク妊産婦  
母児のいずれかまたは両者に重大な予後不良が予想される妊婦や産婦。

食ラボひらかわは市の6次産業化の拠点施設。農業者の所得向上や食産業の振興が期待されます。



## 食ラボひらかわを安全に利用するために

工藤竹雄 議員

食ラボひらかわ加工機器点検業務委託料の内容は。パッキン故障で損害を与えたこともある。今までのようだともた補償問題が発生する。

**答弁** 施設を県から譲り受け、平成29年度本格運用する際に、施設内や備品等を点検したものの。修繕が必要なものは速やかに対応している。今後は貸し出し条件として使用後の清掃を義務づけ点検する。



私（工藤竹雄議員）はこう思う

利用者に責任を負わせてはいけません。壊れる前に修繕するなど対応すべき。

## さるか荘の改修工事

工藤竹雄 議員

改修工事の結果、廊下のクロスなど仕上がりがずさん。瑕疵担保はついているのか。クロス張りかえできないか。

**答弁** 当方の仕様書等の内容どおり履行されたものであることから全面的な瑕疵のやり直しは難しい。手直しはさせたが見栄えがよくないところなどは部分的に張りかえる工事を予定しているので御理解願いたい。

石田昭弘 議員

さるか荘の塗りかえられた外壁の色は公園全体の景観を崩していると感じる。隣接するふるさとセンターも改修を予定していることから、これもまた同系の色として統一されてしまうのか。

**答弁** 賛否両論はあるかもしれないが、色については猿賀神社や町会など関係者で決定している。ふるさとセンターは現在の和風な趣を尊重しながら、今の色合いを保ちたいと考える。



私（工藤竹雄議員）はこう思う

せっかくやったものが台なしです。

私（石田昭弘議員）はこう思う

時代背景を踏まえた景観を大事にしてほしい。



長内秀樹議員

雪害だけではなく野ウサギ、野ネズミなどの被害で農家の皆さんが大変な思いをすることがあるなら、できるだけ支援をやらせていただきたいです。



長尾忠行市長

# 産業・観光

農林水産業費 8億3800万円  
商工費 6億5348万円

ここが気になった！・議会が注目!!

放任園・粗放園対策、農業次世代人材投資事業、林業専用道新設工事、新世界一の扇ねぷた、駅前通りにぎわい創出事業補助金

## 鳥獣被害は深刻

桑田公憲 議員

鳥獣被害防止対策協議会貸付金が増加しているが理由は。

**答弁** この貸付金は、同協議会へ県補助金が支給されるのが遅れるため、つなぎ的に市が立て替えるお金で、昨年から見ると25万1,000円増えている。増加した理由は県から交付対象可能な事業メニューが増えたことによるもの。年々、熊の目撃情報も増加し、県でも市からの追加要望が認められてきている状況である。



私（桑田公憲議員）はこう思う

熊だけの対策では手薄です。猟師の高齢化問題もあります。若いなり手を確保するよう考えてほしい。

## 雪害りんご樹緊急対策事業<sup>\*1</sup>

長内秀樹 議員

雪害により生産者から非常に要望があって実施した事業。私もこういう事業は必要であると賛成するが成果は。

**答弁** 平賀地域13件、尾上地域5件、碓ヶ関地域1件の計19件。平成28年度の豪雪による雪害、野ネズミなどによる食害があったので必要な支援として実施した。

今後のこともあります。これからの対策を考えていますか？

ことば

\*1 雪害りんご樹緊急対策事業  
平成28年度の大雪による被害復旧のために市が行った緊急対策事業。補植用の苗木購入に要する経費の一部を助成しました。



平川市陸上競技場オープン記念事業として開催されたトップアスリート教室。市内小中学生194人が競技の基礎を学びました。

## トップアスリート教室の経費

桑田公憲 議員

陸上教室開催委託料の内容は。

**答弁** オリンピック選手の為末 大氏をはじめとするトップアスリートを講師として招きジュニア陸上教室を開催。運営費や旅費などで235万7,891円の支出額だが、歳入でも国の補助金が100万円あった。



私（桑田公憲議員）はこう思う

補助金をうまく活用して、またこういう機会を設けてほしいです。

## 文化センター改修の追加工事

工藤竹雄 議員

予算を設定して後でまた追加工事になった。設計が変更になることはとても考えられない。

齋藤律子 議員

こういうやり方をすれば監理業務の委託料が新たに発生する。業者へのお任せだけでは職員の怠慢と言わざるを得ない。

**答弁** 設計当初、天井の工法としては落下しないよう留める工法しかないと理解していたため、設計書に基づいた入札が行われた。しかしながら、その落札業者から将来にわたっての耐震基準を満たした新たな工法が見つかった話があったので、予算をお示しし議員の皆様の説明したうえで変更契約している。



私（工藤竹雄議員）はこう思う

こういうやり方は実際いくらかかるのかわかりにくくなります。



私（齋藤律子議員）はこう思う

財政支出の損失であるという見解は。



# 教育

教育費 25億3528万円

ここが気になった！・議会が注目！！

小・中学校大会派遣補助金、猿賀小学校支障木伐採、理科教育備品、知能検査委託、要保護・準要保護生徒援助費、監理業務・工事業務の名称、市民体育館実施設計修正業務

## 総合運動施設の樹木が枯れるのは

工藤竹雄 議員

植栽を重ねてもそのたびに枯れていく。どうしてそんなに枯れるのか、水はけが悪いのが原因なのか、土が悪いのか。

**答弁** 平成29年度植栽管理委託は主に陸上競技場と多目的広場で実施。平成30年度植栽したヒバが枯れており、水はけが悪いことも認識している。秋植えの樹をこれから発注する予定だが、業者とも話し合いいいものを選んで植えたい。



私（工藤竹雄議員）はこう思う

枯れずにお金のかからない方法を考えてほしいです。十分現場確認をお願いします。

利用者が安全で安心でき、後から直す必要のない工法が見つかったのでそちらを選びました。市が損失を受けたとは思いません。



長尾忠行市長

## 賛成 討論

市当局と市民各位  
の努力の賜物

山田忠利 議員



福祉関係の扶助費に約37億円を支出しているほか、文化センターやさるか荘、町会施設等の改修・建設事業にも35億円を超え支出しています。市民生活の環境整備を促進するとともに、地域経済の活性化に寄与していると高く評価できる内容です。

## 反対 討論

住民の生活実態に  
見合った事業を

齋藤律子 議員



大型事業に関する決算が突出しています。そのうち市民体育館実施設計修正委託料は本来の防災・減災を目指した事業ではなく建設を優先したやり方です。決算審査に必要な項目を非公表とされた点もあり認定には反対します。

## 討論 一般会計決算

質疑が終わると「討論」が行われます。討論は採決の前に議案に対して議員が賛成か反対かを表明し、その理由を述べることで他の議員を自己の意見に賛同させることが目的です。



# 国民健康保険特別会計

歳入：43億9046万円  
歳出：42億2807万円

## 特別会計・事業会計

歳入 115億2142万円  
歳出 114億5632万円

# 特別会計・事業会計 115億円を点検

特定の収入により特定の事業を行うのが特別会計・事業会計。  
ここでは討論が行われた会計の一部を抜粋してお知らせします。

会計区分の名称や内容はこのようになっています。



一般会計	福祉・教育・土木・衛生などの基本的な行政運営をまかなう会計。
特別会計	特定の収入により特定の事業を行うための会計。
事業会計	特別会計の一部。法律により特別会計を設けることを規定されている事業の会計。

### 反対 討論



齋藤律子 議員

問題は解決して  
いません

高すぎる保険料を含め、国保制度問題の抜本的な解決をせずに県単位化へ移行することにより、国は将来的に保険料水準の統一を目指そうとしています。滞納や短期被保険者証等の発行は国保制度の問題から消えることなく、恒常的な課題になっています。

### 賛成 討論



小野敬子 議員

経営努力が  
認められます

県内10市の中でも高い収納率を維持し、医療費適正化対策及び被保険者の健康保持増進を目的とする保健事業が適正に実施されるなど、健全な国保事業運営が図られています。今後も適正な事業運営実施を要望します。



健診の受診は未来の自分への健康投資です。健康管理を続けるために、健診事業を上手に利用しましょう。

# 介護保険特別会計

歳入：38億322万円  
歳出：36億731万円

### 反対 討論



齋藤律子 議員

実態は「保険料  
あつて介護なし」

介護保険制度は制度崩壊の一途をたどり、老後の命綱ともなっている年金から徴収される保険料は暮らしを圧迫しています。誰もが安心して介護が受けられる制度を強く求めます。

### 賛成 討論



原田 淳 議員

これまでの成果  
が見られます

必要な介護サービスの提供や体制づくりを積極的に展開した結果、サービスの伸び率は前年度に比べ小さくなっており、成果を上げてきていると考えられます。また、保険料収入を確保し、健全な財政運営に対する努力が認められます。



平成29年度から開始された介護予防・日常生活支援総合事業。平川市独自の基準によるサービスも整備されています。

このような審議を経て、平川市議会は **平成29年度一般会計・特別会計事業会計決算を認定しました。**

46議案について  
慎重に審議しました

# 平成30年9月定例会 審議議案等とその結果(抜粋)

平川市HP  
市議会議決の結果



詳細はこちら

齋藤政子議長

上程された議案等・概要		結果
<b>条例の制定</b>		
平川市いじめ問題調査委員会条例案 重大事態発生時に再調査する委員会を設置。		可決
<b>条例の一部改正</b>		
平川市税条例等の一部を改正する条例案 法改正に伴う、市たばこ税の税率の引き上げ及び加熱式たばこの課税方式の改正。		可決
平川市温泉条例の一部を改正する条例案 大落前温泉休止に伴う、所要の改正。		可決
平川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 法改正に伴う、食事の提供等に関する規定の改正。		可決
平川市消防団条例の一部を改正する条例案 機能別消防団員 <sup>*1</sup> 制度の創設。		可決
<b>平成30年度補正予算</b>		
一般会計 予算総額は、歳入歳出とも208億9,002万9,000円。 4月の人事異動による職員人件費の調整等、緊急かつやむを得ない事業に限定。		可決
国民健康保険特別会計 人件費の調整と前年度療養給付費負担金等の精算。		可決
介護保険特別会計 人件費の調整と前年度介護給付費負担金等の精算。		可決
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計 人件費の調整。		可決
学校給食センター特別会計 人件費の調整。		可決
水道事業会計 人件費の調整。		可決
下水道事業会計 収益的支出は人件費の調整、資本的支出は起債償還額の確定。		可決
各財産区一般会計(広船、石郷) 間伐施業による財産売払収入を新規計上。		可決
<b>その他</b>		
議員の派遣について		可決
人権擁護委員候補者の推薦について 任期満了に伴い、引き続き今井巖氏を法務大臣に推薦。▶		同意
南黒地方福祉事務組合の解散について もみじ学園と青葉寮の民間移譲に伴うもの。	人権擁護委員	可決
南黒地方福祉事務組合の解散に伴う財産処分について		可決
工事の請負契約について (仮称)平川市民体育館新築工事の契約。☞ 下欄「議会miniコラム」をご覧ください。		可決
久吉辺地総合整備計画の策定について 久吉集会所建設事業実施に伴うもの。		可決
<b>平成29年度決算</b>		
一般会計	☞ 関連記事 P 10～P 13	認定 (起立採決)
国民健康保険特別会計	☞ 関連記事 P 14	認定 (起立採決)
介護保険特別会計	☞ 関連記事 P 14	認定 (起立採決)
後期高齢者医療特別会計		認定
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計		認定
学校給食センター特別会計		認定
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計		認定
簡易水道特別会計		認定
水道事業会計(未処分利益剰余金の処分及び決算認定)		可決・認定
下水道事業会計		認定
各財産区一般会計 (広船、小和森、大坊、石郷、柏木町、平田森、新尾崎、新館、沖館、葛川、吹上・高畑、原田、岩館、館田、碓ヶ関)		認定
<b>専決処分</b>		
平川市税条例の一部を改正する条例		承認

ことば

※1 機能別消防団員  
一般的な消防団員とは異なり、入団時に決めた特定の活動・役割及び大規模災害対応等に参加する消防団員。

### 議会miniコラム (仮称)市民体育館着工

新体育館の着工に伴い、長尾市長とともに齋藤議長が工事の安全を願い鑑入れを行いました。新体育館はスポーツ活動と防災拠点を併せ持つ施設として来年12月完成予定、2020年4月より供用開始予定です。



## 議長が行く！

議長 齋藤政子

9月22日から2日間の日程で開催された「あおり10市大祭典 in AOMORI」。22日の夜に青森市中心部の新町通りで行われたパレードを県内各市議会議長達と一緒に観覧しました。

今年で7回目となった10市大祭典は、県内10市の自慢の祭りや食が集結し、多彩な魅力が楽しめます。

トリを務めた青森ねぶた（青森市）の前に、我が平川市のねぶたが9番目の祭りとして出陣。他市の運行よりはるかに多い100人以上が参加した平川ねぶたは、迫力あるお囃子がパレードを盛り上げ、沿道の方々も笑顔で拍手喝采。他市の議長からも好評をいただきました。



## 常任委員会 所管事務調査実施

### 格差のない学習環境の提供を

教育民生常任委員会

8月9日、対象を校舎改築と児童数減少に伴う学校運営に絞って実施。調査先は現在改築工事中の猿賀小学校と平賀東小学校、小・中併置校が予定されている碓ヶ関小学校、今年度から複式学級が設置された大坊小学校です。

各校から説明を受け、校舎を視察。同じ平川市の小学校で学ぶ子どもたちに格差のない最適な学習環境を整えるために現状を把握しました。



校長から現状と要望を聞きました。



2・3学年で9人の子どもたちが学んでいます。

### 再生エネルギーによる農業振興

建設経済常任委員会

10月29日、市のバイオマス産業都市構想の現状と課題を把握することを目的とし、隣接する木質バイオマス発電会社の排熱を利用したトマト栽培を行う株式会社津軽エネビジで調査を実施しました。

水分をあえてわずかに摂取させることで高糖度で高栄養価のミニトマトを作り出す技術や問題等について説明を受け、栽培の様子を見学。発電所からの排熱を農業振興につなげる多角的な事業を視察することにより、地域の産業・経済の活性化に参考となる事務調査となりました。



細菌を持ち込まないよう防護服で見学。



フルーツのような甘さのトマト。

## 編集後記

「議会は何をしているかわからない」という声を耳にすることがあります。市議会だよりリニューアル第2弾では特集「議会改革を推進せよ！」と、「どう活かされた？ 私たちのお金」と題した決算審議を紹介させていただきました。活発な議論が交わされた様子が伝わりましたでしょうか？

当委員会では、議員控室に掲げてある政治の規範でもある「万機公論に決すべし」を心がけています。今後も衆知を集め、市民のみならずに見やすく、わかりやすい誌面になるよう委員一同努力してまいります。（石田昭弘）

## 傍聴から はじめませんか

どなたでも傍聴できます  
市本庁舎5階へお越しください

平成31年 第1回定例会は

**3月上旬の予定**

開会は10時です

傍聴席の定員は34名

### 平川市議会広報特別委員会

委員長 石田 昭 弘  
副委員長 工藤 貴 弘  
委員 福 士 稔  
原 田 淳  
長 内 秀 樹  
田 中 友 彦

請願・陳情を出される方は  
午後5時までにご提出願います。

お問合せは  
議会事務局へ

提出方法はこちらから▶



☎0172-44-1111